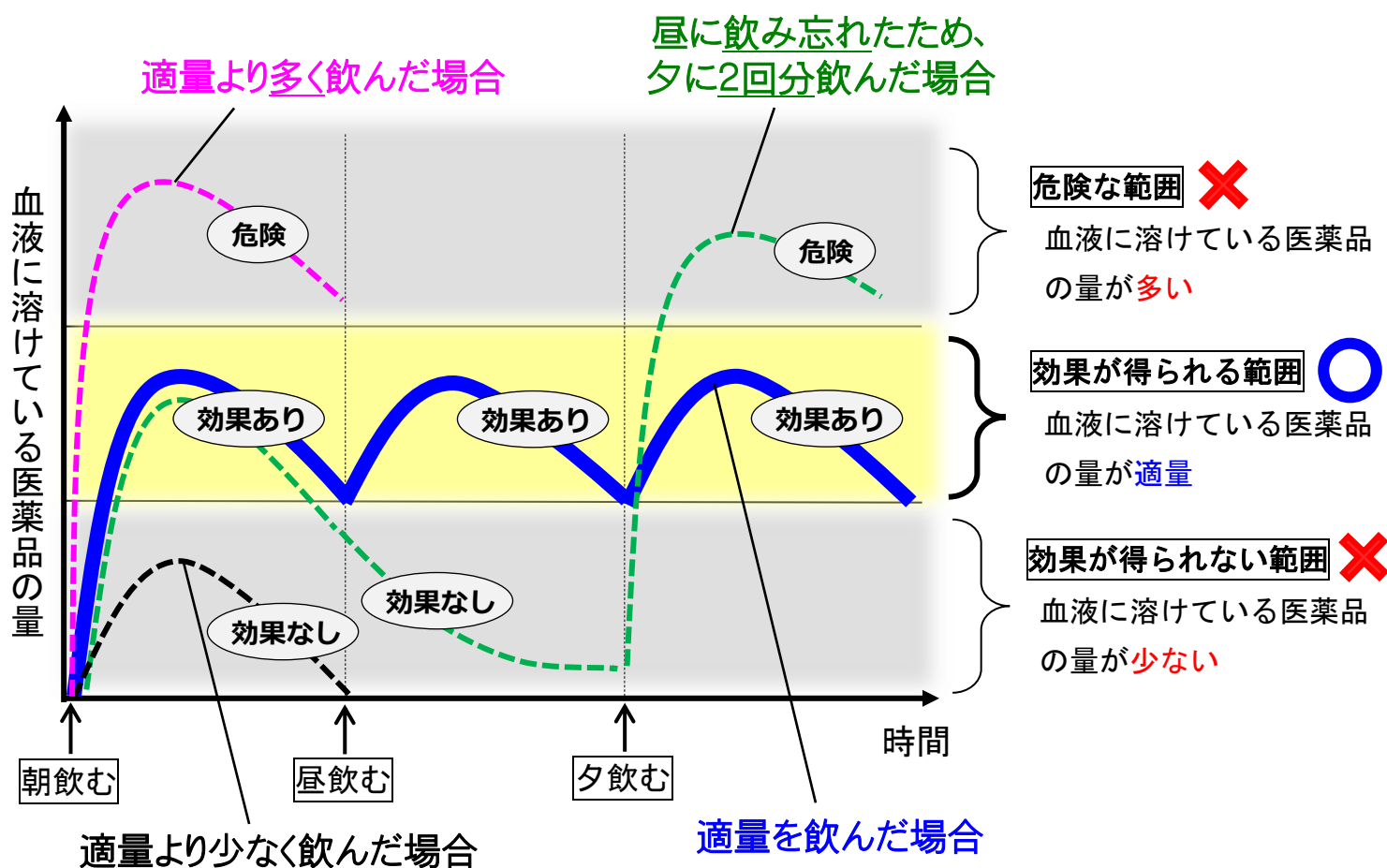




医薬品の効き方は 血液に溶けている医薬品の量で決まる！

< 1日3回飲む医薬品の場合 >



参考: 新編 新しい保健体育(東京出版)

医薬品の効果を得るには、血液に溶けている医薬品の量を適量 (■) に保つ必要があります。効きそうにないから (---)、飲み忘れたから (---) といって決められた量より多く飲むと危険です。しかし、飲む量が少ない (---) と効果は得られません。 **医薬品の用法・用量は必ず守りましょう。**

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 — 保健室に薬剤師が来ます 》
おくすりナビの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
コロナ禍が落ち着くまで、当面開催を見合わせます。

作成・発行元 北陸大学薬学部
准教授 大柳賀津夫(薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 小坂航太、瀬戸和志

